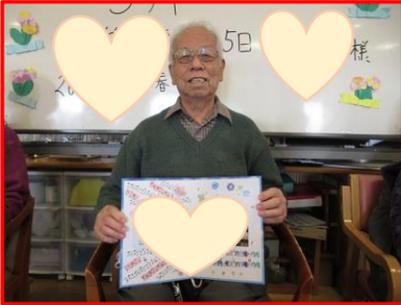


暖かい日が増えてきて日も長くなってきました。春の訪れを感じます。桜が開花を迎え満開となり街並みに彩を添えています。桜を見ると風情や情緒を感じると共に春の始まりを意識することができます。4月は年度始めの時期でもあります。入学や入社を迎え新しい生活や出会いに期待を膨らませます。延長された緊急事態宣言も解除され新たな局面を迎えます。今後も感染対策を万全に行い元気にあさがおにおいて下さい。

誕生日会



3月19日(金)に、3月の誕生日会を行いました。

今月は5名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手工芸



作成期間 1月18日(月)～2月6日(土) フェルトと牛乳パックで作る犬の小物入れの作成を行いました。牛乳パックを二つ組み合わせ和柄の包装紙で包み、土台と収納スペースを作成しています。厚紙で型を作り、フェルトで顔や足などの各パーツを作りました。人それぞれ個性のある表情が出来上がっています。今回の手工芸では細かなパーツの作成が多く時間が掛かりました。各パーツの作成は細かな作業の連続です。指先を使う訓練にもなり集中力も鍛えられました。作業時間も掛かり大変でしたが作り終わった利用者様からは達成感があるという意見が多く集まりました。手工芸は普段のリハビリの成果を活かす良い機会になります。皆で楽しく協力して作成した作品は可愛い仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 M様 女性 98歳
利用 2年 8ヶ月目



95歳の時に体調不良と高熱の発熱があり入院をした経験がある。入院時は肺炎も併発していた。入院中は動けない期間が長く足腰も弱り、認知機能の低下もみられた。退院後は体調不良による症状の改善もみられたが足腰の弱りが残り、歩行状態にも不安がみられた。また、認知機能の低下も顕著であった。最初はデイサービスを利用していたが早急に認知機能の維持向上、筋力低下や歩行状態の安定を目指していきたいという思いから集中的にリハビリを行うためにあさがおの利用を開始した。

集中してリハビリを行った成果もあり、現在在宅では杖も使わずに歩いている。あさがお内では歩行器を使用して移動を行い、安定した歩行状態も維持している。お話好きであり他利用者様とも積極的にコミュニケーションをとっている。友人も増え、認知機能の改善も図れている。

リハビリ目標は「現在の状態を維持し、歩いて出掛ける範囲を広げる」ことだ。今後もリハビリメニューを療法士と相談し、積極的にリハビリを行って行きたい。リハビリ内容は歩行訓練をメインに行っている。足に重りやゴムバンドを付けて上げ下ろしを行う筋力トレーニングを行い下肢の筋力を鍛えている。また、あさがお周辺の自然環境が大好きであり外へ出での歩行訓練を楽しみにしている。マシンは使用していない。また、あさがお内の廊下を歩く自主訓練も欠かさず行っている。

療法士の声掛けや対応、リハビリ内容に満足している。これからも積極的にリハビリを行い、自立した生活を続けていきたい。

リハビリ音楽祭



2月27日(土)、3月1日(月)にリハビリ主催の音楽祭が行われました。今年は感染対策を万全に行い規模を縮小して行われました。ピアノやギター、トロンボーンやドラムなど多くの楽器の音色が響き渡り、いつもとは違う雰囲気を楽しんでいました。多くの楽曲が披露され当時を思い出し、懐かしんでいる様子が見られました。音楽は回想(思い出すこと)法的手段としてとても有効的です。回想には認知機能を維持、向上させる働きがあります。楽しく充実した音楽療法の時間を過ごすことができました。

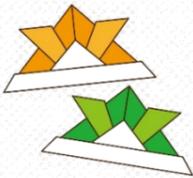
4月のイベント

☆ 誕生日会 4月15日(木) 17日(土)



気温の高い日が増えてきて穏やかな風が吹き春の到来を感じます。桜が葉桜となり藤の花やハナミズキが街並みに彩を添えています。鯉のぼりが春の風に舞い、端午の節句のお祝いもあります。5月は新しい環境にも少し慣れてくる時期でもありますが、春は寒暖差も大きく体調を崩しやすい時期でもあります。服装や体調に気を配り、今後もコロナウイルス感染対策を万全に行い元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



4月15日(木)、17日(土)に、4月の誕生日会を行いました。

今月は5名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手工芸



作成期間 3月15日(月)～3月27日(土) ダンボールと毛糸で作る壁掛けリースの作成を行いました。ダンボールを大小二つ丸く切り、ボンドで張り合わせて型紙を作成しています。型紙に毛糸を巻き付けそれぞれ好きな色で作成を行っています。二つの輪の型紙を毛糸でつなぎ合わせ固定をし、周りにビーズやお花の装飾を行って可愛いく色鮮やかな仕上がりになっています。毛糸を巻き付ける作業は細かく力も必要であり、普段のリハビリの成果を発揮する機会にもなりました。作業時間も掛かり大変でしたが達成感が充実した手工芸の作品となりました。



作成期間 3月29日(月)～4月10日(土) 春の壁画(桜)の作成を行いました。数種類のピンク系統の折紙で鶴を折り紙ヒモに張り合わせ枝垂れ桜を表現しています。花紙で花を作り桜の花を作成しました。また、茶色や黄色、緑の花紙を丸めて木や陸地の部分を作成しています。花吹雪や水辺は折紙のちぎり絵でグラデーションを作り綺麗な仕上がりになっています。ちぎり絵を行うスペースが多く、張り合わせるのに集中力が鍛えられ、指先を使う訓練も行うことができました。壁画の作成は気軽な気持ちで参加できるという意見が多く挙がっています。多くの利用者様に参加して頂き、皆で協力して作りあげることができました。細かい作業も多く時間が掛かり大変でしたが春らしさが表れた作品になっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 N様 男性 73歳
利用 3年9ヶ月目



63歳の時に胸腰椎陳旧性圧迫骨折の治療を行うために入院をした経験がある。また骨粗鬆症や心不全の既往があり円背もみられる。足腰の弱りあり、歩行状態も不安定であった。一人では体を動かす機会を作ることは難しく、在宅が二階ということもあり筋力低下の防止や歩行状態の安定を目指したかった。自立した生活を続けていくため集中的にリハビリを行いたいという思いからあさがおの利用を開始した。

利用開始時はシルバーカーを使用して歩行を行っていたが集中的にリハビリを行った成果もあり、現在は杖歩行にて移動している。筋力も増え歩行状態も安定した状態を保っている。お話好きであり他利用者様とも積極的にコミュニケーションをとり友人も増えた。趣味の絵も楽しんでいる。

リハビリ目標は『現在の状態を維持し、足腰を鍛えて出掛ける』ことだ。今後もリハビリメニューを療法士と相談し、積極的にリハビリを行って行きたい。リハビリ内容は歩行訓練をメインに行いマシンを使用して筋力を鍛えている。マシンはエアロバイク(自転車のようにペダルを回し腸腰筋を鍛える)、ローイング(重りを付けレバーで持ち上げ背中を強化する)、レッグプレス(足を使って前後に動き下肢筋力を鍛える)のマシンを使用し、階段歩行も行っている。また、あさがお内の廊下を歩く自主訓練も欠かさない。療法士の声掛けや対応、リハビリ内容に満足している。これからも積極的にリハビリを行い、筋力の維持向上を目指し自立した生活を続けていきたい。

5月のイベント

☆ 誕生日会 5月8日(土) 11日(火)





段々と暖かな陽気となり梅雨入りを迎えようとしています。雨の降る日が多くなり青や赤紫の紫陽花が街並に彩を添えています。梅雨が明ければ本格的な夏の到来です。6月は湿度が高く朝晩と日中の寒暖差があり体調を崩しやすい時期でもあります。服装に気を配り、エアコンをうまく活用して体調管理を行いましょう。暑さに体を慣らし、夏を迎える準備をすると共にコロナウイルス対策も万全に行い元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



5月8日(土)、11日(火)に、5月の誕生日会を行いました。

今月は19名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます!!

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手工芸



作成期間 4月12日(月)~4月24日(土) 厚紙と紙テープで作る「パタパタ絵手紙ホルダー」の作成を行いました。厚紙を複数枚切り色鮮やかな折紙を張り付けて、紙テープで繋ぎ合わせて作成しています。交互に厚紙を繋ぎ合わせるにより上から順々にパタパタと絵柄が入り変わります。交互に繋ぎ合わせる作業が難しく作業時間も掛かり大変でした。細かい作業も多く組み合わせ方も考える必要があり脳を使うトレーニングにもなりました。各ホルダーに絵手紙や写真を収納して飾ることができ、色鮮やかで綺麗な仕上がりになっています。



作成期間 4月26日(月)~5月8日(土) 粘土で作る「五月人形」の作成を行いました。粘土で人形の頭と体を作りボンドで張り付けて色を塗り作成しています。表情は人それぞれで可愛い仕上がりになっています。兜や鯉のぼり、前掛けなどは色鮮やかな折紙で作成しています。折り紙で兜を折る作業は昔行ったことがあるという意見が多く、皆思い出しながら作業を行っていました。思い出すこと(回想)は認知機能の維持向上にとっても有効的です。昔話にも花が咲いていました。折り紙で各パーツを作成していくことは細かな作業も多く指先を使うトレーニングも行うことができ、普段のリハビリの成果も発揮することもできました。季節感があり春らしく、端午の節句のお祝いにピッタリです。個性豊かで可愛い作品に仕上がっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者O様 女性 91歳
利用2年1ヶ月目



以前に家族があさがおを利用していた経歴がある。約2年前、在宅ではテレビを見ているか、日中寝て過ごしている時間が多く活動時間が激減していた。年齢による足腰の弱りもあり、外出することができなくなってしまったため、家族以外と会話をする機会もほとんどなかった状態である。一人では体を動かす機会を作ることは難しく、家族の勧めもあり慣れ浸しんだあさがおで歩行状態の安定を目指すと共に介護予防と他者との交流を図るために利用を開始した。

利用開始後、知り合いも多く他利用者とコミュニケーションをとれる機会も増え楽しく過ごしている。歩行器と杖を使用して移動を行い、現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、在宅で杖又は伝い歩きで歩行を行い、外出時のみ歩行器を使用している。歩行状態も安定した状態を保っている。

リハビリ目標は『外出時も杖のみで歩行する』ことだ。今後もリハビリメニューを療法士と相談し、積極的にリハビリを行って行きたい。リハビリ内容は筋力トレーニング、マシンはエアロバイク(自転車のようにペダルを回し腸腰筋を鍛える)、レッグプレス(足を使って前後に動き下肢筋力を鍛える)を行っている。歩行訓練は廊下を一周し、ホットリズム(温めを行い血液循環を促す)も行っている。体を動かした後疲れが出ることもあるがリハビリを行うと調子が良い。指先も自主訓練で動かし、手工芸にも参加している。療法士の声掛けや対応、リハビリ内容に満足している。これか

6月のイベント

☆ 誕生日会 6月14日(月) 15日(火)



梅雨明けを間近に控え連日の雨を迎えています。気温や湿度が高く暑い日が増えてきました。梅雨が明ければ本格的な夏の到来です。青々とした木々が街並みに彩を加え、夏らしさを表現しています。7月には七夕があります。短冊に願い事を書き、7月7日には夜空を見上げ風情を感じてみましょう。暑さに体を慣らして水分補給を心掛け、熱中症対策を行うと共にコロナウイルス対策も万全に行い元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



6月14日(月)、15日(火)に、6月の誕生日会を行いました。

今月は8名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手 工 芸



作成期間 5月10日(月)～5月22日(土) 「トトロと紫陽花」をモチーフにした新しい壁画の作成を行いました。紫陽花の花は色とりどりの折り紙を花の形に切り、張り合わせて作成しています。段差を付けて張り合わせるにより立体的に見え綺麗な仕上がりになっています。トトロは厚紙とフェルトで作成され可愛く出来上がり、存在感があります。壁画のパーツの作成は作業分担ができ、気軽に参加することができるという意見が多く、沢山の方に作業に参加して頂きました。細かな作業も多く指先の機能訓練にもなり、季節感のある綺麗な仕上がりになっています。



作成期間 5月24日(月)～6月5日(土) 厚紙と布で作る「シューズ型ポーチ」の作成を行いました。型紙を切り取り、ホチキスとボンドで固定して靴の形をしたポーチの作成を行っています。形を作り、その上に綺麗な布を張り合わせ、ファスナーとリボンをつけて仕上げています。選んだ布やリボンによって人それぞれカラフルで個性豊かな可愛い仕上がりになっています。ホチキスで各パーツを繋ぎ合わせていく作業は力が必要であり難しく指先に力を入れるトレーニングも行うことができました。ホチキスは力が一点に集中するため指先に強い負荷が掛かります。難しい作業のため皆で協力して作業を行っていました。道具を使い細かな作業を行うことは普段のリハビリの成果を試すのにピッタリです。色鮮やかで可愛らしい仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 P 様 女性 82 歳
利用 2 年 6 ヶ月目



約 2 年半前から在宅において活動量が低下していたため身体の弱りが顕著にみられるようになってきた。特に下半身の弱りが目立ち、認知機能の低下もみられた。主治医の判断により専門の方に指導を受けながらリハビリを行った方が良いとの助言を受け、身体機能の維持向上と他者との交流による認知機能の改善を目指すために利用を開始した。

現在在宅においては杖を使用して歩行を行い、家族と共に概ね自立した生活を送っている。外出機会はあまり多くない。あさがお内では歩行器を使用して移動を行い、集中的にリハビリを行った成果もあり、筋力の維持向上がみられ歩行状態も安定した状態を保っている。また、お話好きであり他利用者とも積極的にコミュニケーションとることができ、利用を楽しんでいる。

リハビリ目標は『筋力の維持向上を目指し外出機会を増やす』ことだ。今後もリハビリメニューを療法士と相談し、積極的にリハビリを行って行きたい。リハビリ内容は歩行訓練をメインに行い、階段や平行棒、重りを足の巻き付け上下運動を行う筋力トレーニングも行っている。マシンはエアロバイク(自転車のようにペダルを回し腸腰筋を鍛える)のみ使用している。あさがおの周りの自然が大好きであり外に出た歩行訓練を楽しみにしている。廊下を周回しての自主訓練も積極的に行っている。リハビリを行うと体の調子が良い。療法士の声掛けや対応、リハビリ内容に満足している。これからも積極的にリハビリを行い、自立した生活を続けていきたい。

7月のイベント

☆ 誕生日会 7月16日(金) 17日(土)

本格的な夏の到来を迎えています。埼玉県は毎年猛暑日が多く観測され暑い日々が続くと予想されます。水分補給を行い、エアコンをうまく活用して熱中症対策を万全に行いましょう。木々が青々と茂り、向日葵の花が街並みに彩を添えています。ワクチン接種も進み、1年遅れとなりましたが東京オリンピックも開催されています。選手の応援を楽しむと共に、今後もコロナウイルス対策を万全に行い元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



7月16日(金)、17日(土)に、7月の誕生日会を行いました。

今月は8名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手工芸



作成期間 6月21日(月)～7月3日(土) 「ひょうたん型ストラップ」の作成を行いました。紙粘土を二つ丸めて形を作りボンドで貼り合わせています。表面を綺麗な和紙や色紙で飾りつけ、ヒモを巻き付けて仕上げています。杖や鞆に付ける小物としてピッタリです。粘土を丸めて綺麗な円形をつくる作業は指先の繊細な動きが必要です。作品が小さいため飾りつけを行う作業も難しく、指先に麻痺や可動域の制限があると作業も大変です。普段の作業療法(指先の機能訓練)のリハビリの成果を試すことができ、集中力も鍛えられ、手を使うトレーニングも行うことができました。それぞれ個性があり綺麗な仕上がりになっています。



作成期間 7月5日(月)～7月17日(土) 「ひまわり」をモチーフにした新しい夏の壁面の作成を行いました。茶色い花紙を小さく丸めてひまわりの種の部分を表現しています。黄色やオレンジ色の花紙を切り、丸い紙皿に貼り付けてひまわりの作成を行っています。花紙は一枚一枚が薄く、張り付くため指先をうまく使わないと取り分けることも難しいです。花紙を丸める作業は手のひらや指先を使う動作が多く手や指先をつかう機能訓練も行うこともできました。手工芸に参加するようになってから指先の動きが良いとの意見もみられます。作業療法(指先の機能訓練)のリハビリの成果を試すのにもピッタリです。壁面の作成は参加しやすいとの意見があり、多くの方に参加して頂きました。季節感があり夏らしい仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 Q 様 女性 79歳
利用 2年3ヶ月目



約2年前に脳梗塞を患い4ヶ月程度入院していた既往がある。病院にて治療を行い、リハビリを終えた後は車いすで移動を行う状態であった。また、生活動作においても介助が必要な状態であり麻痺も残った。退院後、主治医の判断により専門の方に指導を受けながらリハビリを行い、身体機能の回復や維持向上を目指した方が良いとの助言を受け利用を開始した。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、車いすを自走して移動を行い、生活動作も概ね自立している。筋力の維持向上もみられ立位動作も安定している。ショートステイの利用も併用し、家族と共に概ね自立した生活を送っている。また、お話し好きであり他利用者とも積極的にコミュニケーションをとっている。手芸を行うことが趣味であり、指先をもっと動かせるようにしたいという願望があるため作業療法(指先の機能訓練)も積極的に行っている。

リハビリ目標は『食事の準備ができるようにする』ことだ。以前は料理を毎日していたため、少しでもできるようにしていきたい。今後もリハビリメニューを療法士と相談し、積極的にリハビリを行って行きたい。リハビリ内容は歩行訓練、階段や平行棒、重りを足の巻き付け上下運動を行う筋力トレーニングを行っている。マシンは使用していない。また、アクリルコーンなどを使い作業療法(指先を動かす訓練)も行っている。リハビリを行うと体の動きや調子が良い。療法士の声掛けや対応、リハビリ内容に満足している。これからも積極的にリハビリを行い、目標を達成していきたい。

8月のイベント

☆ 誕生日会 8月21日(土) 23日(月)

☆ 通所夏祭り 8月26日(木) 27日(金)





9月も残暑が残り、暑い日々が続いていきます。東京オリンピックも無事に開催されました。数多のメダルを獲得することができ、明るい話題が提供されましたね。街並みには秋の装いが少しずつみられています。夜には月を眺めて季節感を感じてみましょう。コロナ感染者数も大幅に増えました。あさがおでは消毒や換気など様々な感染対策を行い、職員は月2回のPCR検査を実施しています。今後とも元気にあさがおにおいて下さい。



誕生日会



8月21日(土)、23日(月)に、8月の誕生日会を行いました。
今月は9名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手工芸



作成期間 7月19日(月)～7月31日(土) 「ひまわり」をモチーフにしたリースの作成を行いました。ひまわりは小さな花紙を使用して作成しています。中央部分は花紙を丸め、花びら部分は広げる工程で作業を行いました。リースの部分は紙ヒモで円の形を作っています。花紙はすべるためつかむのが難しいです。指先の繊細な動きが必要であり、きれいなひまわりの形を作る作業は難航しました。指先に麻痺や可動域の制限があると作業も大変です。指先をつかうトレーニングもでき、集中力も鍛えられました。それぞれ個性があり季節感のある綺麗な仕上がりになっています。



作成期間 8月2日(月)～8月14日(土) 「紙コップ」を使った壁掛けホルダーの作成を行いました。紙コップの回りにボンドを塗り、色鮮やかな毛糸を巻き付けて半分に切り、収納部分の作成を行っています。土台はダンボールにフェルトを貼り付け、枠をレースで囲んで仕上げています。毛糸は細く柔らかいため扱いが難しいです。紙コップにきれいに毛糸を巻き付けていく作業は指先の繊細な動きと締め付ける力が必要です。麻痺などがあると作業も難しく仕上げるのに時間が掛かりました。大変でしたが指先を使う訓練もでき、普段の作業療法(指先の機能訓練)のリハビリの成果を試すこともできました。完成後には達成感もあり、手工芸を行うことにより指先が以前よりも動くようになってきたという意見も挙がっています。可愛く綺麗な仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 R様 女性 85歳
利用 9年3ヶ月目



約9年半前に自分と周囲の環境の変化から家族以外と交流をもつ機会が減り、自宅にいたことが多くなった。他者との交流や気分転換を行い、介護予防や歩行状態の安定を図りたいという思いがあり、家族や近所の他利用者の勧めもあったことから、あさがおの利用を開始した。当時の介護度は要支援1であり、身体の状態は良く、季節の変わり目に膝の痛みを伴う程度であった。歩行状態も安定して杖も使用していなかった。特に大きな既往は今までなかったが年齢を重ねて痛みを伴う箇所が増えてきた。現在の介護度は要介護1である。少しふらつきもみられるようになってきたため、現在は杖を使用している。リハビリを長年続けてきた成果もあり、歩行状態は安定していて自立した生活を送れている。

早い段階から利用とリハビリを始め、介護予防や筋力の維持向上に努めてきたため現在の状態を維持できているという思いがあり、療法士の声がけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的にリハビリを行っていききたい。

リハビリ目標は『杖なしで歩くこと』ことだ。外出機会を少しでも増やしたいという思いもある。リハビリ内容は歩行訓練、階段や平行棒、マッサージを行っている。マシンは使用していない。また、ペグボードやアクリルコーンを使い作業療法(指先を動かす訓練)も行っている。手芸が好きであり指先をいつまでも動かしたいという思いがある。リハビリを行うと体の調子も良く安定している。今後も積極的にリハビリを行い自立した生活を続けていきたい。

9月のイベント

- ☆ 誕生日会 9月13日(月) 15日(水)
- ☆ 敬老会 9月20日(月) 21日(火)



10月に入り段々と涼しい日々が増えてきました。紅葉や銀杏が街並みを彩り、秋の装いが感じられます。秋は気候も穏やかで過ごしやすい季節です。読書や運動、食欲の秋など楽しいことが多くあります。また、季節の変わり目を迎えて体調を崩しやすい時期でもあります。コロナウイルスもまだまだ余談を許さない状況です。9月13日に実施したPCR検査は全員(協力業者含む)陰性でした。今後も安心して、元気にあさがおにおいて下さい。

誕生日会



9月13日(月)、15日(水)に、9月の誕生日会を行いました。

今月は12名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手 工 芸



作成期間 8月16日(月)～8月28日(土) 夏祭りの看板の作成を行いました。折り紙を交互に折り、扇形にしたものを丸く張り合わせて飾りを作成しています。すだれに色鮮やかな飾りを貼り付けてメインの看板の作成を行いました。文字とその回りはちぎり絵で作成しています。折り紙を交互に折る動作は指先の繊細な動きが必要です。折り紙を小さく切り、張り合わせる作業は細かく難しいため指先を使う訓練も行うことができ、集中力も鍛えられました。参加しやすいとの意見も多く沢山のの方に協力して頂きました。夏祭りを華やかに彩り、季節感のある綺麗な仕上がりになっています。

通所夏祭り



8月26日(木)、27日(金)に通所の夏祭りイベントが行われました。職員と共にみんなで盆踊りを行いました。お祭りの出し物として輪投げとボーリングゲームを全員で行い点数を競いました。縁日形式でスーパーボールすくい、水風船釣り、おもちゃの魚釣りゲームを一つ楽しみ、駄菓子や小物の景品を獲得して頂きました。イベント食として焼きそばとたこ焼きが提供されました。おやつにはバニラと小豆のアイスを食べ、夏の暑さを潤しています。お祭りは当時を思い出し懐かしいという声が多く上がりました。体験を思い出す回想は認知機能の向上にとっても有効的です。久しぶりのイベントとなったため大変盛り上がり、充実した時間を皆で過ごすことができました。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者S様 女性 78歳

利用3年5ヶ月目

約4年半前に脳梗塞を患い、入院した既往がある。その後病院にて集中的にリハビリを行ったが歩行状態が安定しなかった。また、以前から患っていた腰痛や膝の痛みも強くなっていく傾向にあった。そのため退院後家族や近所の方の勧めもあり、引き続きリハビリを行って歩行状態の安定と腰痛、膝の痛みの改善を図り、定期的に安定した入浴を行うためにあさがおの利用を開始した。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり歩行状態も安定している。在宅では杖、フロア内は歩行器を使用して移動を行い、身体の状態も良い。リハビリを行う意欲はあるが、利用開始時から気分が優れない事が多く、出掛けるのが億劫になり来所できない時期もあった。やる気を継続させ、現在は長年リハビリを続けてきた成果が実り、身体の状態も良く精神状態も安定している。少しずつ家業の手伝いを行いながら自立した生活を送れている。

目標は「家業の手伝いを行い、外出機会を増やす」ことだ。現在は家族と一緒にたまに外出する程度であり、外出機会を増やして行きたい願望がある。リハビリ内容は歩行訓練、ベッド上でのマッサージ、エアロバイク(自転車のようにペダルを回し腸腰筋を鍛える)を使用し、筋力の維持向上を図っている。療法士の声かけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。リハビリを行うと体の調子も良く心身共に安定している。今後も筋力の維持向上を目指し、自立した生活を続けていきたい。

10月のイベント

☆ 誕生日会 10月18日(月) 19日(火)

☆ 運動会 10月26日(火) 27日(水) 28日(木)



11月に入り段々と寒い日々が増えてきました。本格的な冬の到来を感じます。紅葉が街並みに彩りを加えて、段々と落ち葉が広がっていきます。急激な温度変化により体調を崩しやすく、コロナに加えてインフルエンザも流行する時期です。緊急事態宣言は解除されましたが、まだまだ余談を許さない状況です。あさがおでは月2回、全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいて下さい。

誕生日会

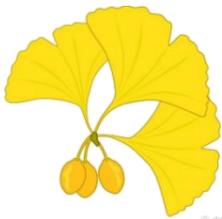


10月18日(月)、19日(水)に、10月の誕生日会を行いました。

今月は15名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます!!

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 8月30日(月)~9月4日(土) 「軍手人形」の作成を行いました。軍手を型紙に合わせて切り抜き、ボンドで張り合わせた中に綿を入れてクマや犬の形を作成しています。レースやリボンで装飾を行い仕上げました。軍手の中に綿を入れる作業は指先の細かな動きと力が必要です。指先を多く使い普段の作業療法の効果が発揮され集中力も鍛えることができました。個性的で可愛い仕上がりになっています。



作成期間 9月6日(月)~9月18日(土) 秋の壁面の作成を行いました。色とりどりの折紙を紅葉の形に切り抜き、張り合わせています。満月やうさぎ、団子などを作成してお月見の様子を表現しています。お月見団子は厚みをもたせて立体的に表現されています。皆で協力して作業を行い、季節感のある綺麗な仕上がりになっています。



作成期間 9月20日(月)~10月2日(土) 「フクロウの壁掛け」の作成を行いました。球体の発泡スチロールを半分に切り、和柄の布やフェルトで装飾を行っています。土台部分は厚紙に布を張り合わせ、フックをつけて仕上げられています。細かなパーツが多く、張り合わせる作業は大変でしたが、指先を使う訓練も行うことができました。いろいろな表情があり、可愛い仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 T様 女性 80歳
利用 9年10ヶ月目



約10年半前に脳梗塞を患い、入院した既往がある。その後病院にて集中的にリハビリを行ったが片麻痺が残り歩行状態も安定しなかった。また、転倒による不安感が強く、気分も優れない状態が長く続く傾向にあった。そのため退院後、主治医や家族の勧めもあり、引き続きリハビリを行って歩行状態の安定と不安感の改善を図り、在宅生活を維持するためにあさがおの利用を開始した。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり杖を使用して移動を行い、歩行状態も安定している。居宅の環境により、自宅の中に入るためには階段を昇る必要があり、リハビリを継続して筋力の維持向上を図ることが在宅生活を維持する一番の方法であると実感している。現在は長年リハビリを続けてきた成果が実り、身体の状態も良く精神状態も安定している。他者との交流も行うことができ、穏やかで自立した生活を送ることができている。

目標は「在宅生活を維持し、外出機会を増やす」ことだ。現在は家族と一緒に外出する機会も少なく、増やして行きたい願望がある。リハビリ内容は歩行訓練をメインに行い、平行棒、ベッド上でのマッサージ、作業療法を行い、筋力の維持向上や指先を使う訓練を継続している。療法士の声かけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。リハビリを行うと体の調子も良く心身共に安定している。今後もリハビリを継続し、階段の昇り降りを行うための筋力の維持向上を目指し、いつまでも在宅にて自立した生活を続けていきたい。

11月のイベント

☆ 誕生日会 11月22日(月) 24日(水)





気温が低くなり本格的な冬の到来を迎えています。木々の葉は落ち葉となり、イルミネーションが街並みに彩りを加え、クリスマスを迎えようとしています。令和3年がもうすぐ終わりを迎えようとしています。今年の振り返りをしてみましょう。感染者も減少傾向にあります。油断できない状況です。現在もあさがおでは週1回、全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいて下さい。



誕生日会



11月18日(月)、19日(水)に、11月の誕生日会を行いました。

今月は12名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます!!

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 10月4日(月)~10月16日(土) 「毛糸の小物入れ」の作成を行いました。大きな紙コップの周りに色とりどりの毛糸を巻き付け、リボンや花などの装飾を貼り付けて作成しています。筆記用具やメガネなど小物を収納するのにピッタリです。毛糸を巻き付けるため、紙コップの表面にポンドや両面テープを貼り付け、巻き付ける作業を行いました。毛糸を綺麗に巻き付けるためには強く引っ張り、貼り付ける作業を行うため、指先の強い力が必要です。また、両面テープをはがす作業は指先の繊細な動きを必要とします。指先を多く使うことができ、普段の作業療法の効果が発揮され集中力も鍛えることができました。綺麗で可愛い仕上がりになっています。

通 所 運 動 会



10月26日(火)、27日(水)、28日(木)の3日間で通所の運動会を行いました。今年もコロナウイルス感染対策を万全に行い、規模を縮小して開催しました。種目は体操、玉入れ、タオル引き、職員による出し物、おやつ取り競争を行いました。玉入れやタオル引きでは皆で協力して競技を行うことができ、盛り上がりました。タオルの上に重りを置き、足で引く動作は力が必要であり、筋力トレーニングや足の可動域を広げる訓練等普段のリハビリの成果が発揮されています。イベントにより季節感を感じることができ、少しの時間ではありますが、楽しく充実した時間を過ごすことができました。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者U様 女性 85歳
利用6年1ヶ月目



約5年半前に在宅にて転倒し、骨折による手術を行うために入院した既往がある。その後病院にて集中的にリハビリを行い、物づくりに歩行ができるようになるまで回復したが、歩行状態は安定しなかった。また、転倒による不安感が強く残った。そのため退院後、主治医や家族の勧めもあり、引き続きリハビリを行って歩行状態の安定と不安感の改善を図り、他者との交流と運動する機会を増やすためにあさがおの利用を開始した。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり屋外では歩行器、在宅では杖を使用して移動を行い、歩行状態の安定を維持できている。家の作りは段差も多く、主に2階で生活している。そのため在宅で自立した生活を継続するためには階段や段差の昇降を行うための筋力をつけ、維持することが必要不可欠であると感じている。

現在は長年リハビリを続けてきた成果が実り、身体の状態も良く転倒による不安感も解消できている。若い頃はよく裁縫をしていたため、手芸を行い交流する時間も楽しみにしている。

目標は「杖なしで歩行し、外出機会を増やす」ことだ。リハビリ内容は歩行訓練をメインに行い、平行棒、階段昇降、ゴムバンドを使った筋力トレーニングを行っている。療法士の声かけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後もリハビリを継続し、筋力の維持向上を目指し、在宅にて自立した生活を続けていきたい。

12月のイベント

- ☆ 誕生日会 12月16日(木) 17日(金)
- ☆ クリスマス会 12月20日(月) 21日(火) 22日(水)



今年も残すところあとわずかとなりました。新年を迎え令和4年になろうとしています。新年にはお正月飾りが街並みに彩を加えます。令和3年は皆様にとってどんな一年になりましたか？無事に東京オリンピックも開催されました。コロナのワクチン接種も行われ、変化の多い一年となりました。あさがおでは令和4年も週に1回、全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいて下さい。

誕生日会



12月16日(木)、17日(金)に、12月の誕生日会を行いました。
今月は11名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 10月18日(月)～10月30日(土) 「さざんかの壁掛け飾り」の作成を行いました。割り箸を絵の具で茶色く塗り、ボンドで固定して枠組みを作成しています。花紙で小さな花を三つ作成して貼り合わせ、折り紙で作成した葉を付けて仕上げています。小さな花紙をめくる作業は難しく指先の繊細な動きが必要です。また、筆を使い、色を塗る作業は集中力と細かな動きが必要です。普段の作業療法の効果が発揮され指先や筆を使う訓練も行うことができました。綺麗で季節感のある仕上がりになっています。



作成期間 11月1日(月)～11月13日(土) 「フェルトのバック」の作成を行いました。フェルトを各パーツに切り分けボンドで繋ぎ合わせて固定しています。毛糸を束ねて丸く整え、ポンポンを作成して装飾を行いました。ポンポンを綺麗に丸く整える作業はハサミを器用に使わなければならず難しいです。大変な作業でしたが綺麗に整えました。道具(ハサミ)を使う訓練も行うことができ、可愛い仕上がりになっています。



作成期間 11月15日(月)～11月27日(土) 「クリスマスの壁画」の作成を行いました。緑色の色画用紙を細く切り、丸くつなぎ合わせてツリーを作成しています。ダンボールでトナカイを立体的に表現しました。サンタや雪だるまなど様々な装飾を行って仕上げられています。季節感があり、クリスマスに彩を加えています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者V様 女性 90歳
利用1年1ヶ月目



約7年前に変形性膝関節症を患い、治療を続けてきた既往がある。昨年11月に在宅にて転倒して入院をした。退院後自宅にて生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから集中的にリハビリを行い、立位と日常生活動作の安定を図るために、あさがおの利用を開始した。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり移動は車椅子にて自走し、立位も安定している。右腕の痛みがあり、利用を開始した当時は動作速度も遅く、できないことも多かった。痛みも少しずつ改善傾向にあり、着替えや移乗などの日常生活動作も早くできるようになってきた。訪問介護などのサービスも併用し、家族の支援を受けながら在宅にて生活を維持できている。

リハビリを続けてきた成果が実り、現在は身体の状態も良い。右腕の痛みをすべて改善し、可動域を広くしていきたい思いがある。

また、若い頃は手芸の先生をしていた。手芸を行い交流する時間も楽しみにしていることから、以前のように指先を自由に動かしたい。

目標は『車椅子を使わず、杖で移動する』ことだ。リハビリ内容は平行棒、ゴムバンドを使った筋力トレーニング、ベッド上のマッサージ、ホットリズミー(温めを行い血液循環を促す)を行っている。また、アクリルコーンやペグボードなどを使用した作業療法も行い、指先の可動訓練も積極的に行っている。療法士の声かけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後もリハビリを継続し、筋力の維持向上を目指し、在宅にて家族と共に生活を続けていきたい。

1月のイベント

- ☆ 誕生日会 1月17日(月) 21日(金)
- ☆ お茶会 1月4日(火) 5日(水)



令和4年も早いもので一ヶ月が過ぎようとしています。今年に入り積雪を観測し、厳しい冬の寒さを迎えています。寒気は残りますが段々と日が長くなり、明るい時間が増えてきました。2月の下旬には梅の蕾が少しずつほころびを始め、街並みを彩る準備を始めます。オミクロン株の感染者も増加していますが、あさがおでは毎週1回、全員(協力業者含む)PCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



1月17日(月)、21日(金)に、1月の誕生日会を行いました。
今月は12名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます!!

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手工芸



作成期間 11月29日(月)~12月11日(土) 「くるみボタンのネックレス」の作成を行いました。くるみボタンを作成するキットを使い、大小数個のボタンを作りました。色鮮やかな和柄の布を選び、ハサミで切り揃えてボタンの中に入れて込んでいます。作成したボタンを繋ぎ合わせ、ネックレスのヒモを通して仕上げています。くるみボタンの作成キットは細かなパーツが多く指先の繊細な動きが必要です。特に布を中に入れて込む作業が難しいです。指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。また、仕上げに上から強い力で押し込む作業があり、作業療法や筋力トレーニングの成果も試すことができました。手工芸には普段のリハビリの成果を発揮できる場面が数多く存在します。それぞれ個性があり、綺麗で可愛い作品に仕上がっています。



作成期間 12月13日(月)~12月30日(木) 「新年の壁画」の作成を行いました。花紙を丸くまとめて貼り合わせてトラや富士山、海のパーツを作成しています。七福神を今年の干支であるトラで表現しています。それぞれ個性的な表情をしていて新年に彩を添えています。花紙を丸くまとめる作業は指先の細かな動きと力が必要です。大量に作成したため大変な作業でしたが、皆で協力して作成することができ達成感を感じることができました。毎年新年の壁画を楽しみにしている利用者様も多いです。綺麗で迫力があり2022年の寅年にピッタリな作品に仕上がっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 W様 女性 90歳
利用 11年7ヶ月目

約12年前に脳梗塞を患い、入院した既往がある。治療とリハビリを終え、退院後は軽い麻痺が残ったが日常生活には支障がない範囲であった。また、以前から膝と腰の痛みを抱えていて、杖を使用して移動を行っていた。自宅にて生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから集中的にリハビリを行い、歩行状態と日常生活動作の安定を維持するために、あさがおの利用を開始した。また、近所の方も多く利用していたため、交流を深めやすく、認知機能の向上も図りたいとの希望もあった。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり杖を使用して移動を行い、歩行状態も安定している。膝と腰の痛みは完全に消えることはないが、リハビリを行った後は調子が良く、痛みも少しずつ改善傾向にある。年間通して少しの体調変動はあるが身体の調子は良好であり、家族の支援を受けながら自宅にて生活を維持できている。

目標は『現在の状態を維持し、農作業をもう一度行う』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練をメインに行い、平行棒、ゴムバンドを使った筋力トレーニング、階段昇降、ホットリズム(温めを行い血液循環を促す)を行っている。また、アクリルコーンやペグボードなどを使用した作業療法も行い、指先の可動訓練も行っている。細かい作業も丁寧に行い、手工芸の作品作りも毎回参加している。療法士の声かけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後もリハビリを継続して筋力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

2月のイベント

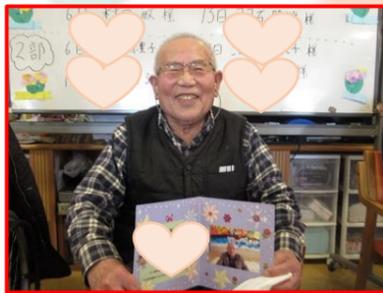
☆ 誕生日会

2月18日(金) 21日(月)



寒さの中にも段々と暖かい日が増え、梅の花が街並みに彩を添えています。日も長くなり、春の到来を近くに感じられます。3月の下旬頃には桜の花が開花し始めます。卒業式を迎える時期でもあり、情緒や風情を感じることができます。オミクロン株感染者も増加傾向にあり、まだまだ余談を許さない状況です。あさがおでは毎週1回、全員(協力業者含む)PCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいて下さい。

誕生日会



2月18日(金)、21日(月)に、2月の誕生日会を行いました。
今月は18名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手 工 芸



作成期間 1月3日(月)～1月15日(土) 「カップ寅」の作成を行いました。顔と手のパーツはボンボン作成メーカーを使用して作成しています。顔の部分は白い毛糸を中に入れ込み、黄色の毛糸で巻き込んだ後にハサミでカットして作成しています。フェルトや綿で顔のパーツを作り、紙コップに乗せて仕上げています。ボンボンの作成キットを使用すると丸く綺麗にボンボンを作ることができます。毛糸を綺麗に巻き込み、ハサミで切る作業は指先の強い力が必要です。丸く綺麗に仕上げを行うためには指先の繊細な動きも必要です。指先を使うトレーニングも行うことができ、集中力も鍛えられました。普段のリハビリ(作業療法)や筋力トレーニングの成果も試す良い機会となりました。新年の寅年を彩り、可愛らしい作品に仕上がっています。



作成期間 1月17日(月)～1月29日(土) 「バレンタインのお菓子入れ」の作成を行いました。画用紙に色鮮やかなテープを貼り合わせています。6本に切り取り、上部に穴をあけてパーツを作成しています。土台にパーツを交互に貼り合わせ、穴の中にヒモを通して仕上げています。細かなパーツが多く、綺麗にまとめる作業は難航しました。特にヒモを通し結ぶ作業が難しく、指先の繊細な動きと集中力が必要です。綺麗に丸くまとめるために何回も結び直しを行いました。大変な作業でしたが達成感を感じられました。バレンタインの贈り物にピッタリな作品に仕上がっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者Z様 女性 91歳
利用3年6ヶ月目

約4年前に脊柱管狭窄症を患い、手術を行うために入院した既往がある。また以前に腰椎圧迫骨折も経験している。治療とリハビリを終え、退院後は腰の痛みが残り活動意欲も低下していた。また、移動手段が車椅子になってしまった。自宅にて生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから集中的にリハビリを行い、日常生活動作の安定と運動を行う機会を増やし、他者との交流を図るためにあさがおの利用を開始した。

現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、短距離なら歩行者を使用して移動を行うことができ、日常生活動作も安定している。腰の痛みは完全に消えることはないが、リハビリを行った後は調子が良い。体調も良好であり、痛みも少しずつ改善傾向にある。できることが増え、他者との交流から認知機能の向上も図れている。家族の支援を受けながら自宅にて生活を維持できている。

目標は『歩行者だけで移動を行い、外出機会をつくる』ことだ。リハビリ内容は筋力トレーニングをメインに行い、平行棒、ゴムバンドを使った筋力トレーニング、棒の上げ下ろしによる上肢可動域訓練、ホットリズムー(温めを行い血液循環を促す)を行っている。療法士の声かけやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。歩行者の移動距離をのばし、車椅子を使わずに生活したい。今後もリハビリを継続して筋力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

3月のイベント

- ☆ 誕生日会 3月18日(金)
- ☆ お楽しみ会 3月22日(火) 23日(水)

